禁裏御所御用日記

一九五

826
371
91

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』 請求記号 826-91

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

[illegible]
[illegible]三月

一 御用書記

奏衆觸書留

三二

武宗

帝國圖書館藏

195

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

弘化四丁未年正月

一八日　　　香山右近番長

右下賀通御吉道而ゟ入会

所持宅候旨ニ而届出相添也

候處ニ而つも下座ゟし被下件

一十日　　　上田右近番長

右宿毎病気ニ付以差支之事件

明後日ゟ出勤之

候　事

服十三ケ月

右ハ通書服ニ而届出申付右兵衛

相届申候

一十五日

一今年賀茂参勤明番之

筆ゟ以廻状申遣候之所

之候之義へ申之し候

三付例年之通申上候也

山本　正六位上右近衛将曹　源当文

三上　正六位上左近衛将曹　藤原武方

水口　正六位下右近衛府生　秦少郎清章

進藤　従六位上右近衛府生　源定保

花山院右大将殿　　杉山又右衛門

大炊御門左大将殿　　塩田兵部少輔

作り以後左右大将殿御雑掌へ以所

申之し時付申付候之処

御所申ニ而進之し候ゟ可申候

帝國圖書館藏
大正 6.4.13 購求
国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

一伊佐左馬長儀、病身ニ付
ニ付此頃より病気ニ罷成候ニ付
危篤ニ候ニ付　男三郎清経
当年十五歳ニ相成候ニ付御補
左馬長為養子　頭ゟ申出ニ而清経
代中川宮内殿へ御届申上候（此段御内意ニ申候而）
申遣ス

乍恐奉願候口上覚
一　　　　　　　　私儀
病身ニ付御所御用向難勤候ニ付保養仕
難有仕合奉存候、并ニ此段御願
申上候得共、悴三郎清経当
年二十五歳ニ相成候而者何卒
御憐愍ヲ以御補　左馬長以下
奉願頭ニ以下　四品ニ以
御聞済被為成下候者、重畳難有
仕合ニ奉存候、此段宜御沙汰
奉願上候以上
未四月　　悴清羽
　　　　伊佐左馬長　印
左大将様
　諸大夫中
右大将様同
右頭書左大将殿ゟ被指出候処
兵部大輔殿ゟ承候由　承知有之
兼而被申立　御沙汰之上ニ而可経

候ニ付中山家様ゟ申しらせ候様
則書ニハ御月迄ニ是非ニ御済
左大将殿ゟ書状差出候ニ付様
是ハ手間ニ而 御所ニ罷出候
是ハ御沙汰ニ而身分宜無之候
宮内ゟ御沙汰 山本郡へ被
両大将殿ゟ官軍御用ニ付申候
則書ハ御月迄ニ相手ゟ毎年中候
則書ハ 左大将殿ゟ差出ニ而
尚又書面ニ而相渡置
山本郡ゟ申候ハ享保十六年四月
左大将殿書面ゟ御任候ニ付
左大将殿ゟ以下伊佐治清郎へ
儀書面ニ而右之ゟ相渡し申候ニ付
ゟ差 則書ハ（上包ニ而）付置
前ニ書付壱通相渡し申候 丈
返答ニ付佐々木小右衛門
此外二通相添候 以上
右者 郎壱通 [illegible]
左大将殿差出候ニ付左衛門 [illegible]
乍恐 郎 [illegible]
上ニ而 [illegible]
差上候 [illegible] 拝見 [illegible]

十七
一 左大将殿御用ニ付 [illegible]
御判伊佐治清郎 [illegible]
是迄中年則当（下）
右様書付 山本郡 [illegible]
是迄 [illegible] 差上候

前ニ被為在
[illegible] 官軍御用ニ付

今般思召ニ付　伊佐清綱所労ニ付
名代桜井右京亮為名代少年
則同伴参殿いたし候事御礼申上
伊佐清綱（イサキヨツナ）

補左近衛番長

左大将殿御判被下之候清麿之
指図之部内補任之旨従公儀名代
頂戴御請申候言上又候清所労
ニ付代官人右京亮同席言上御祝
儀言上了る退出
為御祝儀表中金子差上
被申候事

一天保四年十二月十三日生　伊佐清綱
右者実子出生之由
十歳ニ付
一当年元服いたし度申出候ニ付
今般元服候ニ付
御届申上候
被仰付候
右之通表向御届被仰付候
名之儀者従前之通清綱と相唱候
十六日
一従御所御書付被下候
日光御社参ニ付御用
人足御差出可被成候
被仰付候

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』 請求記号 826-91

ガラス使用

去丑十二月ゟ当年
十月迄半季宛ニ而
今度返済致候元銀
預り証文中村右衛門ゟ返ス
寅年十二月ゟ年賦
十月迄半季宛ニ而
差延シ而元銀之儀

星野甲
佳沢右衛門

右銀借請中様子ニ而相済候
右之通申上ル処仰付候

午十月

中山殿被頂碓井中務権少輔
取次者北川因幡守へ申入ル
候得者銀借用之儀者差延シ候様申候

中山殿
久須右衛門
碓井右衛門
高橋右衛門
今村右衛門
喜多川右衛門

去年十二月ゟ当年
十月迄半季宛ニ而
今度借用銀之儀
預ケ中村宗右衛門ゟ元銀
寅年十二月ゟ年賦
十月迄半季宛ニ而
差延シ而元銀之儀

右銀借用中様子ニ而相済候
右之通申上ル処仰付候

午十二月

河州星田八幡宮神社再興
再建大破ニ付清閑寺殿
様ゟ寄附銀之儀御頼之
御内意申上候処御頼之由
信仰之儀ニ付御寄附

多分ニ而ハ渡米来年より
中年迄ニ寄進之段被仰出　但シ
関白殿へ被申達候　御料高代
出来被下候ニ付寺社領之
通ニ御代官所之内ニ而[illegible]
御修理米之内[illegible]江戸へ相伺
且又福隠居[illegible]　御預り請取候
同年同月　右[illegible]　年月三日
二ケ月之内　可申達御料之
代官被仰付候ニ付[illegible]相渡候

午十二月
右之通可申渡候

道中筋宿々国郡村々人足
賃銭割符之上[illegible]請取可申候

丹後守
周防守

[illegible]二月[illegible]年
十二月[illegible]年[illegible]
[illegible]割符
[illegible]年[illegible]来[illegible]十二月
[illegible]年[illegible]
[illegible]割符

[illegible]二月[illegible]年
十二月迄[illegible]年[illegible]
[illegible]割符
[illegible]来十二月[illegible]
十二月[illegible]年[illegible]
[illegible]割符

丹後守
氏家[illegible]
太田[illegible]

去寅三月少将殿
三月始御年頭ニ
八幡宮御社頭へ御太刀
馬代持参候而御出
年頭三月少将殿
三月始御年頭ニ
是迄ハ御太刀馬代

曼殊院
梶井之宮
聖護院宮
[illegible]宮

右太刀馬代持参ニ而候處ニ御礼被仰
有之候處ニ見苦敷候へハ
午十二月

三河鳳来寺
吉田学頭
醫王院

信濃
美濃
山口

右
御蔵寺御屋敷并ニ貞悦為大破ニ付
修理被仰付 右之寺社奉行
我等方ゟ社参所ニ三年ニ
勧化御免之寺社奉行ゟ
勧化状持参ニ付諸所へ遣候
来三月ゟ是迄三月迄ゟ相極
候寺社 五奇寄之御出所
候得共之物之遣候
之候之遣之御料之御寄
候之候之御代ハ二ケ年之候

十二月

出火之節其場ニ而向罷出之

出處見廻御座之出前江出

節清勝式并婚礼相済

事ニ右御清勝之婚禮相済

置候此以混雑之場所自然

懐中人来ル十二月十三日

人々取扱ニ而相済申候

在之宗高事ニ付其儀御願

直ニ被遣之取之事ニ而相済

之也去夏代御仲入

右之趣ニ而先十二月 去年元宣

年来之年来縁組之儀来ル

正月之儀ニ而御取扱有之

出張而下日見廻御伊之者

乃致出来右之開之十二月

之の此相済之人々拝領

之御返之結構ニ候

之承知之御手之而

別而表座之事ニ而出之右衛門

此場衆ニ而之出清勝之婚

之御場混雑之侍共人

御老中宗竹事ニ付之以来

其節御金子取出之ニ相成

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

右御用之儀ニ付罷出候処
同所御賄方ニ而御渡被
成下候由ニ付御所御役所ニ而
右之趣被成下候様申候
未六月廿七日

口上

別紙之通書付を以申上候
中井主水殿へ申入候
右之通ケ条申上候処
ら年いろいろ申上候
六月廿八日　雑掌
中井主水
右之趣御承知被成候
出来候得者御修復ニ付
少々延引いたし候
右御道具之儀ニ付申上候
難有仕合奉存候

一　塩之事
右之儀者此度御修復ニ付
村上右近将監
残りハ十分
残候分入り
右之通御証文を以御渡し
御書付之通ニ而御渡可被下候

晦日

一花山院右大将殿ゟ両奏者を
被召下者申候中川兵庫
ニ而御用状ニ而右両長官
年数寛文年五月朔日より参詣
兼而書遣しヽ日記書候ハヽ見せ
申候御目付ニ而遣し候石川出羽守
へ相渡候

二月朔日

一鷹司左大将殿御用ニ付参る
以前之奏者法度ニ而申半
筆ニしくよ

三上武方

右来四月　賀茂葵、桂
奉勤伺之通　仰下候
去年法印ニ帰云々候得
何茂被仰中御出候其節
拝見参候ニ事ハ御待之以
出例ニ而御状差出申候

一右大将殿ニ両奏者中へ申遣
候ニ承

山本尚文
水谷周章
進藤定保

右加番之者書付を以

左大将殿ニ而取ニ作候（作り候へ共、御用の儀相済候）

三番之者ゟ御返連判衆へ書勤

之事ゟ四ツ過と申例も在之

一今日左大将殿御参府ニ付

御用之儀ニ付（申付候）左番長ニ右年数

官名并書付致出書付を以返り

差出候、御返之差出し候

在之　候

一同日諱相ニ付書面ニ而申付

御用之儀ニ付御用中ニ官位年

数官名并書付二月朔日より

同書通り申立候、御返答ニ

中事

一同日（一口）同偉中元左右番長等官位

年数姓名等書付朔日より例

之通り申付（今年上表紙）従　日付諱候

差出し申候

一左右番長官年数姓名等書付

取例之通り申付候而　大将殿御覧

一従傳奏衆所司代江御返書如左

口状

能登守より

[illegible]渋川十六郎御用

事ニ付[illegible]

[illegible]被仰付候[illegible]

二月四日

[illegible]
能登守

[illegible]殿

[illegible]

[illegible] 写

右之方[illegible]

十四日[illegible]

一賀茂傳奏[illegible]廻状如左

口上覚

賀茂[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

二月[illegible]

柳原[illegible]

[illegible]

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

次第同

伊勢大和守様　〃

出納内蔵権頭様　〃

勢多大判事様　〃

難波少監物様

安部内蔵権助様

壬生右大史様　承候

押小路大外記様

奥道右監様

此早速御用役格ゟ申来ル

以書付てゝ申入候

右奥右衛門殿差出右勘之事　宇郷殿

様御地下官へ申聞ル

前年之通　禁中御學問所

以御内意申達

十二日

一御所傳奏三條大納言殿ゟ年始

御年頭之御禮献上之書

付御所役人取調差出候

直衙府中　役人方へ差出候

様ニ申越候得共

人数書差出申候

今度

御所役人被下人数

将監　十六人

将曹　二十人

府生　二十人

番長　二十三人

右之通御座候以上

未
二月十五日　近衛府　土山右近将監所望

三條大納言様
　諸大夫之所望

右料紙奉書三ツ折ニ而相認上ル
両傳ゟも上ル　持参いたす

すり
一 従傳奏清閑寺家雑掌ゟ手紙来ル

其方当勤役中、鬼無川ゟ
諸取次銭割渡候儀ニ付
相尋申度候

　去卯二月ゟ当未
　二月迄中毎年之分
　取次銭割渡
　中村左兵衛ゟ
　未二月ゟ来巳二月
　迄中毎年之分遣し
　其三割渡候

　　　多勤役
　　　鬼無川

右割渡銭中務ゟ書付差上
右之趣御承知被成候

　未二月

口状

去月以来之内中務
書付差上ル　〆　三人

一 被仰出候得共、ひかへ
申上候　右之通申上候
相済申候

件之趣申上候處御聞済之旨被仰出候

高橋豊之
非蔵人

一 二月廿日

右之者共相達候

此度依願[illegible]可被仰付候

以上[illegible]申出候

右之者共所々[illegible]

御蔵人

一 廿一日

伊丹右兵衛長

右父裕清儀病氣之處昨夜

死去候

服五十日

服十三ヶ月

右之通若狭守殿へ御届申出候

以上申出候得共

一 同席中 御用番 當番中

御進上候

右大将殿

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

川端[illegible]

太夜 [illegible]

[illegible]

[illegible]

右之節附添仲間申上候由申来候
上ニ而申来候以上
　　　右役重文
　　　　服部
二月廿六日
右之通右所衆江申渡候
山口蔵人将監殿御中候
以[illegible]
右之者申出候ニ付一応
退役之（此者直之処ニ付一応相達候　書付ニ認差上候者ニ付）
萬事之儀同役中ニ而
以廻状申遣候　書状差出候ニ付
其外之所ニ而同役中ヘ申達候
右之者如此廻状被申越候
三月三日
一 右宮毎御扶持被下候
　　　　山本左近将監
但五石
松　十三ケ月
右之通被仰付候
　　　　山本左近将監
右宮毎小扶持被下候
但三石
但百石
右之通被仰付候
　　山本左近将監

右之通書付差出候様被仰
右書付三通 西入口
渡ス
一 [illegible]閏四月[illegible]法事之節[illegible]
ハ 出雲守 但馬守
[illegible]右衛門[illegible]長[illegible]年寄[illegible]
[illegible]人[illegible]見[illegible]申付
[illegible]所[illegible]参[illegible]一
[illegible]
申聞[illegible]
[illegible]
人数両人[illegible]

　　進達
右[illegible]長 [illegible]
　　同断
右[illegible]長 [illegible]

右[illegible]
[illegible]
進達[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
年[illegible]進達[illegible]

此年御節分ニ定ニ付[illegible]申遣ス
御清メ被付候 御清メ被成候
[illegible]様中ニ候旨 日本より[illegible]
殿下御菓子 中川主殿ヨリ遣 右大臣
共[illegible]ノ人 御陪膳 其余ハ
人ゝ事ニ 以廻女中遣ス
御清以[illegible]女中遣

十二日 辰刻比
一 傳奏月番坊城殿ヘ参
[illegible]明日之[illegible]
雛[illegible]出高[illegible]申候
伊奈遠江守より御所ニ出候
下長三郎 西洞院殿ヘ
右[illegible] 右大臣[illegible]
[illegible]
[illegible] 御届人
[illegible] 明[illegible]
[illegible]
[illegible]

三月十日

右[illegible]
御清書[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

候節ハ、可有之様御申達之
處、無御滞出来之段致承知候
十日
一三上武右衛門山本大蔵殿ゟ之
賀茂社年頭参勤之儀、御下知之処
宮之右毎年罷出候参勤之処
所労ヲ称シ引籠候ニ付段
被申、これ代参ニ而致候様
取計之様致度旨来状相頼来候
次ノ取計相願候様宜被申越
問合之書面差越ニ付、返書差遣
右之別紙書面（写）左之通

口上覚

岸右将監様え

右賀茂社年頭参勤之儀、御下知之趣承
知、然ル処別紙之通病気ニ付難引籠
依之代官参勤之儀御断申上
申上候、證文之儀別紙之通差上候、以上
三月十日　壬生造将監

賀茂年頭参勤

（村雲）
正六位上右近衛将曹藤原謹信

右之通此通文面ニ而申越候様承知

右方ニ而相済候

元山薩右衛門殿参候　且又上様ニ

罷出候ハヽ注進ニ而伺可申

参勤被　仰下候ニ付　猶也

様ニ而同所ニ而ハ候得共為申

請取之前出候ハヽ相済候上

無之御伺候　右衛門殿江茂申入置候

右衛門殿より十蔵江申聞候

申上置候得共　為念申上

相済

其段　庄右衛門殿ニ付　御伺

御奉行様ニ而参勤之節

当月　御参勤中之節

御使者参勤ニ而御届

手紙ニ而申入伺可申

右衛門殿ニ而御請取ニ而相済

申候而出可申候

此方ニ而申候

出候之ニ而申遣候

相済候　中之通参勤

之事ニ而候段申上

一　来ル十日

頼ニ付参候ニ而

右同断　参勤

之通ニ而御届可申

相済候

[illegible]御随意ニ被成下候　以上
坂下喜八

一　此御奉書壱通[illegible]承知[illegible]

口上

来十四日
立后御当日
掛り衆様　大宮様ゟ御局
役所ニ而御拝見被成、夫ゟ女房
奉行衆ゟ女中へ[illegible]
[illegible]申上候　以上
　　三月十一日
　　　　　　御賄
　　　　　　　頭中

右御奉書[illegible]
出来次第ニ[illegible]
[illegible]
右之通申上[illegible]
御賄頭衆　同列中へ以書状
申上[illegible]

十一日
一　十六日

覚

盛姫君様ゟ御菓子[illegible]
十二日[illegible]御[illegible]
[illegible]御用[illegible]
[illegible]

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』請求記号 826-91
ガラス使用

於御年寄衆ニて被仰渡候也

三月十六日　右御請　新清

右之者相勤候段

出入之儀御願申上候處御聞済被下候以上

〻〻　被仰付

右之者此度御断申上御届書之

一　十七日

右者病氣ニ付無據差上ケ申候　山本左近將曹

今度死去仕候

帳消

被十七日

右之通届被仰付候

一

右者病氣ニ付無據差上ケ申候　水谷左近將曹

今度死去仕候

帳消

被十七日

右之通ニ付被仰渡帳面ニ記置候

尤去々年ゟ

十八日

一　淀侍従様御供ニ付　御所へ参候

口状

龍申上候

御拝御役淀順助殿へ一通

御作事御役北爲御用ニ付御作事

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』 請求記号 826-91

ガラス使用

御修復為御用御扶持米ニ
[illegible]
[illegible]
元月廿九日
[illegible]
中井主水殿
[illegible]
[illegible]
[illegible]
一大工[illegible]

口状

禁裏様御用并ニ大宮様
院[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
元月廿九日
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

十二日
一 廣田左衛門殿 [illegible] 文言 [illegible] 差出
今出雲守 來十二日
迄當番御見廻候事
左兵衛殿御加冠之儀 御内々
尋ニ付 廣長 以當番 言上 [illegible]
[illegible] 早則 以當番 [illegible]
宮衛 [illegible] [illegible] 候 [illegible]
[illegible] 候 [illegible]
上田
左衛長 [illegible] 宮衛
右 [illegible] 御 [illegible] 候 [illegible]
當番 [illegible] 言上 [illegible]
宮衛 [illegible] 遣 [illegible] 當番
[illegible] 条 [illegible] 候 [illegible]
[illegible] 文 [illegible]
當人 [illegible] 遣 [illegible]
廿三日
一 從傳奏屋敷 [illegible] 中納言殿 [illegible]
口状
[illegible] 御 [illegible]
東照宮 [illegible] 別之
從 [illegible] 御 [illegible]
太政官 [illegible] 候 [illegible]
[illegible] 候 [illegible]

右[illegible]申[illegible]候[illegible]
三ヶ所之[illegible]以上
三月廿三日　[illegible]　新[illegible]
右[illegible]大和守殿
此[illegible]被仰渡候[illegible]
以[illegible]
右之書付[illegible]之[illegible]
[illegible]
一 廿二日
右[illegible]御[illegible]時[illegible]
土屋[illegible]補
[illegible]し
御[illegible]
[illegible]三十[illegible]
右之[illegible]被[illegible]
[illegible]
一 傳奏[illegible]
[illegible]
[illegible]則[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
一 [illegible]
[illegible]別

東之御番所先月廿七日ニ差出候
五兵衛請書之儀御尋ニ付罷出候
以上
町奉行ゟ御渡し被成候写
道喜前堂大工近江書付
壱通ニ而御かし被成候ニ付
源八ゟ右之書付取返し
申付候へ相渡申候間左様
御承知可被成候以上
右之通
三月廿三日
福島様御当番右書付之写
差上候間御承知被下候右之
御番所御役所江書面之通申
被仰付候迄ニ而御取計可被成候
申上候
右之通
一 大工町以上
（長田平兵衛職人等）
道喜前大工五兵衛差出候書
付写入用ニ付相尋候處源八
右御書付之儀ハ相尋候ニ付
名前書ニて相渡候人五兵衛
請書差上可申候様ニ付
源八殿江則御返却可被成候
右之段御承知可被成候
三月廿七日
右之通書付を以被仰渡ニ可

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

桃井[illegible]ゟ申遣候御書付
預り置候ニ付、右書付[illegible]申付
取計候様、極内々此度四月十日前日迄ニ[illegible]候様
存候ニ付、出来候ハヽ四月[illegible]差遣候様
出来候ハヽ[illegible]一通[illegible]
主膳殿[illegible]内々[illegible]申上候[illegible]
之節出来[illegible]差出候様申渡
之節出来次第[illegible]候[illegible]
相違[illegible]候[illegible]申来
[illegible]御[illegible]
之[illegible]候
[illegible]武家[illegible]
武家[illegible]
之[illegible]極内[illegible]
之[illegible]候
[illegible]書[illegible]候
中[illegible]

右武家[illegible]
之[illegible]極内[illegible]
極内[illegible]
外[illegible]金銀[illegible]
[illegible]
之[illegible]武家[illegible]
[illegible]
[illegible]
書[illegible]
水口[illegible]

一　右御所御用[illegible]
[illegible]

四月十日
一 近賀茂傳奏方より之廻状写
口上
来十五日
賀茂祭ニ付参集之節 當日卯刻
以之迄し以参集候 各参
向後とも行列書ニ相心得可有之
申之 御家来衆ハ此宿之候被
右之趣 宜敷御申付
以上
四月十日
柳原右兵衛督
報告
橋本中納言
報告

御人数
勢多大判事様
安倍山城守様
同 御同藏物様
吉田右馬大属様
徳岡内蔵少允様
奥田右兵衛尉様
承之
右之通御沙汰之御家来衆ニ
以上ヲ候以上
右之趣是迄元ヨリ其御届
少御内蔵頭様へ御通達

前後之弓
御書勤之節半上以
四
御摑

以前之通奉願候之由ニ付以
因幡守申上 聞届
同八日
一 従傳奏月番使者を以申來候ハ、
之者之非蔵人方ゟ十年則村
向之御拝借被仰付候ニ付何レも申上候
（従御所様御内々御戒心申下之おかた）
此節御所ゟも御内々ニ而御落府
可有之候御書付之内人方同御様
見人方御ニ而御方之御心得候
ニ而御人之御序人御様御様
三日之御ニ付右御之御為ニ付
右之御之以御ニ而御座候
同月朔日
右御書付御所之御為ニ付御
上様御用毛伺御書付ニ付
書面之御様御ゟ申上候
右ニ付御之御書付御伺被成
御所ゟも御ニ而御申上候
三日夜
一 右日以来ニ而可申上候
（従御所御内々之）
之様子ニ而御人ニ而御申上候
書付御之御ニ而御様御
人足之様御伺御様ニ付
右御ニ以付付之ニ而
以御様ニ而御申上候
同月三日
右御書付御所之御用意
上様御伺御様申上候

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』 請求記号 826-91

ガラス使用

武家衆より子細御書付
ハ御所司代へ御頼被成候
申達

一 自傳奏廻文等寄合之節書付
以状

能登守殿
賀茂祭ニ付十八日晩御神事ニ付廿三日
晩より廿四日晩
御潔斎之事

能登守殿
石清水臨時祭ニ付来廿七日晩より
廿九日朝迄御神事之事
大宮様右御神事ニ付御尼
宮様ゟ御さしこへ被仰入候
三月十七日 [illegible]
仲 [illegible]
御頼也
高橋雲
能登守
右之通 [illegible] 申入候
日野 [illegible]
御頼 [illegible]
右之趣御同人方申渡候

一 [illegible]

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

一 柳原[illegible]殿より左之通申来ル

口上覚

来ル四日
贈[illegible]御葬送ニ付
[illegible]
[illegible]行列書[illegible]
中ニ柳原[illegible]
之[illegible]中ニ如何
御[illegible]
も[illegible]行列[illegible]
[illegible]
[illegible]
中ニ行列書[illegible]
[illegible]
[illegible]

四月[illegible]
柳原[illegible]
柳原[illegible]雑掌
[illegible]

[illegible]
[illegible]殿
[illegible]殿
[illegible]殿
土山[illegible]殿
[illegible]殿
[illegible]殿

御手洗出候段柳原家より
御返しニ而参候ニ付
右勢多より判事方へ申入ニ付
尋判事方之御所[illegible]（右諸事勘定方ニ而以御吟味申候）
一十七日　中院書状到来　新帳持参
右帳面張替ニ付参上
彩色新古改候而清書申事
右相済候ニ付返却致ス

十八日
一御用日記上納候段書付渡候様
御書面之者十五日付
左大将殿御服殿御清書ニ付九条殿
江入候処先例之通申渡候
中山中将殿へ[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
甲
左番長手紙持参
右[illegible]手紙上ル
[illegible]今井[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一 壱人ツヽ下遣（御下り候ニ付）村田左近府生 武職
同 水口右近府生 清廣
右臨時祭参勤ニ付御付
及言上書往来申也

右之趣申上候
施薬院代當二月朔日四ツ時
拝申上候事

服忌

加茂宮守御馬方宮守小野忠
通く申来候ニ付申置候事

一 御参向ニ付伏見ゟ御所御所ゟ御
参入御事ニ付伝奏ゟ申来
こちら御承知之事

一 唐門御内ゟ奉行人宛ニて
出ス申唐門御内ゟ差出振之
之御承知振御申候付之事

一 舎人長名長伝送人唐門
内ゟ出ス遣ス申せ申上候
一ち々御承知之事

一唐門ゟ申し方勤番圖書出入
右役之方[illegible]惣代[illegible]
申し来
一御門附衆へ役者書付遣ス
[illegible]之し拝借仕[illegible]
[illegible]之[illegible]相渡ス
一奉書之儀引渡[illegible]
一聖護院[illegible]雑掌[illegible]
自傳奏[illegible]別[illegible]
加右衛門[illegible]
[illegible]事
[illegible]雑掌[illegible]
[illegible]事
一[illegible]
[illegible]列
[illegible]事
一[illegible]修理[illegible]
[illegible]事
一下鴨修理[illegible]
[illegible]
一日[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

有之候事右之書付ニ而更
ニ相心得候様ニ可申事
一 新上西門院御当日後朝献上
被仰出候ニ付御請申上
候事
一 上御所江参候而御機嫌伺候
而御用之儀被仰渡候而
御所司代御役人衆御用掛
御馬ニ而罷出候ニ付御印乗物ニ而
罷出候ニ付其外御用ニ付以
例年之御作法ニ候得共今年者
ニ而御相止ニ付御所々江罷出
申上候様ニ被仰付候事
一 上御所御表江参上御礼申上
御目見被仰付候ニ付御拝申
御膳之上拝領被仰付候事也
同しくその文御申付候ニ而御書
ニ付御礼申上御用ニ付申上候
右之御振舞被仰付候ニ付御
御手当之通り被仰付候
一 御祝儀ニ付御申上候御
かし候而参上候ニ付御拝
御用御請申上候御礼申上候

旅宿ニ而ハ、とも被申越候

一 上京候御礼事、御掛合候為

奏聞、伝奏衆を以被仰出之通

[illegible]進候て[illegible]御

し一同ニて相談[illegible]書通

とも相[illegible]候ニ付大ニ事

存候就ニて追而[illegible]

して、何事も[illegible]候、

早々返答[illegible]申遣して

御[illegible]返印ニて被成て

七月廿七日

[illegible]守　在判

[illegible]守　在判

御年寄衆

秋元但馬守殿

間部越前守殿

阿部豊後守殿

久世大和守殿

井上河内守殿

戸田山城守殿

大久保加賀守殿

鳥居伊賀守殿

[illegible]

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

此方例書ニ而差出候由

従御所ゟ御返し可被下候

御所名判

小頭印判　下田出雲

右帳ハ先例書ニ而宗

判ニ而返し申候処ニ付

此度ハ同判ニ而致候由

御承知

右以後ハ紙面ニ而御勘定所へ出候

以廻状申觸

十三日

一 庄屋儀ハ今日香西孫兵衛

高松在番（組々）申来

一 勝手方取次御家法之候

庄屋中御加増被仰付候間

ミヽ也中ニ而者へ申候段御判

ある〳〵ニ而差出候節

出雲ニ而奉行所ニ而申付

寺社奉行より御差図之通

証文之義ニ付右之通

来年御役免ニ相成申候

中書之　右之通

控

左衛門長義（判）

右者御職之御用ニ付御預申

御取計（可被下）候　已上

寸志子細候
一 従傳奏衆使者ニ而被申出候ニ付
如左

口状

一 一條前右大臣様薨去ニ付
従今日明後廿八日迄三ケ日之
廃
朝被 仰出候間鳴物[illegible]
[illegible]
[illegible]可被相[illegible]候
[illegible]　[illegible]

右之通[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

廿七日
一 加[illegible]参勤[illegible]
清[illegible]陸奥守[illegible]代清[illegible]
勤[illegible]
[illegible]
[illegible]
追啓　大宮大夫[illegible]

近江守
大宮女[illegible]

十六日
一　三局之仰ニ付　高屋加賀守　進藤[illegible]
右御用之儀ニ付可被罷出旨申遣
[illegible]
一　明廿七日[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

請取
一　渡辺[illegible]

覚

[illegible]
今日[illegible]三日[illegible]七ツ時
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

五月十七日
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

十六日

一 [illegible]天徳院[illegible]年[illegible]

口上

[illegible]年[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]使[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

右之[illegible]

一 [illegible]男二病氣ニ付[illegible]

右ニ付[illegible]

佩 十日

猿 三十日

右之[illegible]

[illegible]持参

（[illegible]）
一 濱等ゟ以手紙申越候
[illegible]、右番之雑掌ゟ書面ニ
来 則別帋ニ扣
当九月中旬
御即位御治定ニ付而は
[illegible]申来ル
〻去ル申之年之例之通
之雑掌[illegible]候所
[illegible]不及〻事之旨申
申来ル 同役ゟ申達之旨届
右[illegible]

廿日
一 御用状[illegible]
ゟ来ル 三位殿[illegible]殿
上[illegible]
書面之[illegible] 則別帋ニ扣
当九月中旬
御即位
[illegible] 左近衛中将代 左近将監武世
[illegible] 左近衛少将代 左近将曹清生
[illegible] 左近衛少将代 左近将曹信寿
右各参勤致
御[illegible]

様ニ而ゟ申出候由申来ル　尚
以下ニ而申来候由御使者
三條大納言殿　前甘露寺殿
其段被仰渡候ニ付御書付
之節　御所々　老中所司代
ゟ承候其書付被下之退出
傳奏衆江差遣ス月番萬里
参勤之御礼申上ル　一会候
有之所御精則下雲客屋ト
被仰付其上[illegible]私
中將

右之趣

一宮様御所ゟ御移徙ニ付
惟御所ニ御代参被下可候
此度[illegible]所々新参所々
之前御代参[illegible]被下候

以上
一[illegible]院[illegible]（御内覧）書出
右大将殿御内大臣[illegible]
[illegible]賀
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
別[illegible]

廿七
一 [illegible]様より[illegible]申上ル
口状
就年中ニ付
當社[illegible]近江様十二ヶ日[illegible]
去ル朔日[illegible]
大宮様[illegible] 御用
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
中納
廿八
一 花山院殿[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

六月十五日
一 花山院内大臣殿御拝賀也
依之一員聴召具之付
将監武宗参仕卯半刻
尋常束帯（冠巻纓 闕腋草裾）
表袴 太刀 平緒 石帯
坪胡籙 笏 浅沓
御家例ニ付将監随身一府生ニ（闕腋袍着之）
皁之人足（但往返共之）
自御玄関通於侍所休息
（随身雑掌 府生随身 番長居所）同居之午時
賜御料理（壱汁五菜）御酒肴（鉢肴 吸物湯之物）
吸物蛤 目鯛等 時刻（侍来列）依案内
一員之車列居於中門見斗
出進（列卒ヨリ差図有之）西殿所 堀所 桜度
前ヲ経テ陽明殿代（至ル迄陽明殿代ノ）
（列立）北面西上南面 御下車之節跪リアル
陽ノ代ヨリ入リ東廻廊ヘ伺候
出シ休息 式畢 赤飯（中村差出之）御退出後
陽明ノ代ヘ列立 御乗車之節跪
見車出進 陽明門前ヲ北ヘ廻
折ヲ西ヘ
大宮御所ヘ御参入（玄関列）御内玄関ヨリ出列
是御下車之節跪 暫時ニテ御退出
出（但書面共御拝舞 略有之ゟし）
御乗車等め跪

出進 鞠跡ノ元 中門前ニ至ル（西殿ニ）

右進覧之処　中納言ニ至ル　（西坊城と）
列弁平伏了る之御所伝奏引伺候
諸家文談ニ付　於宮書院　右府殿
御対面之処　（出御有之）　巳刻四半時　清涼殿
御出ニ而書物者　御末御覧ニ相済
全而無事之ことニ候て　至る候毛平安ニ候

一九条左府公　近衛右府公
今日御催有之　（九条殿一名無之　近衛殿依御例一名出候）

其夕
一清岡右少将信寿分　土御門
御所依参勤ニ付　何分宜しく頼
右之甲斐守殿供承　二条表迄
急ニ付　依子細所労ニ付
よろしく一両日ねかひ候　押小路殿
請取候上之書物出羽守へ相渡
御引中ニて　日本ニて相渡候
御所向利事なから申候　則
候条ゝ　御承知書也

口上覚

右近権少将信寿

右依子細所労ニ付九月
御当番参勤之処　御理申上候
禁裏御所御番以後相頼候様ニ宜しく

六月廿四日　土山右近将監
国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

三條大納言様　雑掌中

甘露寺頭弁様　雑掌中

右之通ニ而差出候所ニ右御請書之
並御紙面御渡有之、甘露寺殿ゟ被申渡候
旨ニ付、拝承仕候ハヽ、各雑掌中へ
承知之旨申上置、雑掌中承知之旨
申来候事、以上

一 御用之儀有之候ニ付、甘露寺殿御役所
罷出候処、御所向之儀ニ付、召呼候間
参上申候処、今度御修理中取締方ニ付
承知　甘露寺殿ゟ被申渡、第一御用
頭弁殿へ右書付御請書差出候所
御所御修理御用御下知有之、其段
御見ニ付、雑掌御役所ニ而御達ニ付
ち御修理御用掛リ御届申上、右御請書
右於役所御請取（此段雑掌中ゟ申達候ニ付、[illegible]）

一 御用之儀ニ付、昨日雑掌へ相伺候処
右書附御受取、右之通御返答
申来候事、則右之振合ニ而

武行　書之　　謹言
意信　宗[illegible]　　武光
清秋　為清
右之御用人

御用傳奏衆ゟ 御下ヶ之武家江
以来ハ右之通被仰付 高木若狭
守方ヘも 高木宗右衛門江被仰
三条中納言殿 雖仰付候
旨被仰渡候間 夫ゟ雖御中
差上ヶ候由也 ・
廿七日
一 御用之義御座候間 明日九ツ時
御参内 三条殿ゟ御使を以被仰 一ト下
右御中山殿 同前之御請也

右高書 武豊

右ニ九月中旬
御用傳奏 右衛門佐殿参被成候
御下ヶ之同己 勘定之御尋有之 高木若狭
守殿 御内 雖所用向 不参 三条
殿 下ヶ 諸大夫中 雑掌
三条殿 御ゟ 其返答
御談 之旨 中山殿 下ヶ 被差出
去ル 事 之 武豊ゟ 差出
前川 新右衛門 中之 高木
諸大夫 相渡 之 宮之 参
殿下 高木 御座候 御所 参 被
之候 其 之 無 之 右 之 間之 武
其外 居 生 同 参勤 相 成 誤
参勤 之 御下 仰 中 目 相 仰付
十五日

廿八日
一 水口近江守清水谷[illegible]年寄れ
[illegible]縁組し思召し [illegible]
清水谷[illegible]し年 [illegible]年
被申一冊[illegible]や三年[illegible]
[illegible]様[illegible]申[illegible]
[illegible]ハ清水谷し頭[illegible]
日本申し[illegible]申し頭書[illegible]まて進
上一冊之[illegible]書[illegible] 持参一冊候
何[illegible] 雲州殿へ何[illegible]
被申 [illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible] 今日[illegible]
左[illegible]殿[illegible] 隆[illegible]
[illegible]
[illegible] 清水谷[illegible]
[illegible] [illegible]
根[illegible]申し[illegible] 上
左[illegible]殿[illegible] 一[illegible]
まれ[illegible] 申
やすめし
晦日
一 [illegible]清水谷 [illegible]
[illegible] [illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

一 去ル十七日 御所中清成候
御出被下候様ニ表向ゟ申
申上候ニ付御内証ニ而 町奉行へ
申置候ニ付 右事ニ付三十日
案内 清所ニ而 御用
[illegible]事共御内証ニ而[illegible]
一 御所司代衆中 旗本衆御[illegible]
被仰付候様ニ御談し 御伺[illegible]
[illegible]申上候 高[illegible]
[illegible]被仰付 難[illegible] 被成
し 右伺候 御所中 一日
御所様ゟ 一ツ宛 [illegible]
[illegible] 御出[illegible]
明日 右一日 [illegible] 相[illegible]
[illegible] 近藤
[illegible]
[illegible] 右[illegible]
右役人 山田 [illegible]
[illegible] 申 [illegible]
[illegible] 申上候 [illegible]
[illegible] 近藤 [illegible] 相済
[illegible] 御[illegible]
右役人 相[illegible]
[illegible] 相済
右 一日 [illegible]
御所中 [illegible]
[illegible] 日 [illegible]

一 陽徳院より 御所々へ 御たる まいる
一 院御所より まいる 御はつほ まいる 所陰は
中山より しやう〳〵 御中 申 御はし あり
大すけ 御張 御誥 まいる 御はつ
極めて一院より 御祝 まいる 御錫
こなたより まいる 其ほか 御所々 より
ちこ 御見舞 あり よき日 にて
一 ほうせう 御ひ 御申 ことに 御見舞
中なこん 大すけ 物 まいる
明日 御所より 申 御まいる
近衛 御代 ごぜ 御しつらひ
こなた 長橋 御局 御あつかり
ことしは 御やう 御申 まいる
何方 御ことし
御手本 御所々へ まいる 御返し
内々 一院より 申 御たる
御かい 藤 御局 長橋 御所 敬
出家 入 御所 まいる
ことしよ 御裏 御まいる
頼書 藤 こなた 御返
御見舞 申 院 より
ことに 御かし 御遣
本所 御まいる 御返
御使 御とし 上 御遣
これより 御まいる
あいさつ 御まいる 御かへ
その 御こと 御遣 申
ちこ 御所 申
国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

〻為ニ候ニ付候ハゝ勤ニ不参候

左大臣殿ゟも　朝廷　[illegible]　御返答

〻而自然ニ而御所ゟ一向ニ御返答

当年ハ当御座候ハゝ　在京之上

摂津守ニも両人御供ニ罷出　可致

御異見申上候　御返事申上候　被仰候

右同断之上申渡候御事ニ付被仰付候

秀頼公御上洛之節ニ付申ニ付小路

〻其上御機嫌ニ而御所ニ而被仰付候

右御断ニ付則申上候ニ付候

右ニ付而御様子も御座候得共

高倉殿御返事ニ申候　頓而申上候

右之通

時分

一　[illegible]豊後守殿[illegible]御用之儀[illegible]

中山道ニ而田川　川越御番衆[illegible]割符[illegible]

下候ニ付中段

並ニ御月番来

右通中務年寄ニ候

川越御番衆之割符[illegible]

仕候ニ付其為之趣来

閏月[illegible]十二月之通

中務年寄へ可申　其之通

之通之割符

中山殿

田川

右割符中務へ可申付候ニ付

右之趣ニ候ニ付可申越候

未二月

金銀掛合ニ而分銅寛文年中改
候節之古分銅ヲ相懸候處遠江
守殿御時分寛文元年改候得共とハ古分
銅ニ而遠江守殿寛文年中改候段後藤
其後京御町奉行所ニ而寛文元年改候
之古分銅ニ而者寛文年中改候段無御座候
者古分銅ニ而以而両所其筋ニ而
之古分銅ニ寛文年中改候段 用ひ申
西国ハ其以後関東ニ而寛文改候ニ付
儀も御座候不残之候御町奉行所ニ而
ハ相改候ニ付御町奉行所ニ而 金銀改
役人 後藤分銅も有之候
箸之古銅之候 ハ被申付候や
座候通先年より改之分銅増候
町奉行所役人 関東ニ而改候付用来候
後藤分銅之 関東ニ而 未改付
共者御町奉行ニ而致し 分銅役人
ニ而 後藤分銅之 座之是
座候通御料之 御座候被成候
儀ニ而 御座候

未四月

日光道中房川渡中田国分村
人馬渡船割付奉伺候右之通
可被仰付候 中條

元文元年辰四月 何某
五月 日
三割 中村

日光道中
房川

元文元年辰四月
年中 四月 日
三割

右之通来未六月ゟ
来子五月迄半年分
半年ニ而二割増
右御私但馬銭割増申渡候
尤ハ得ニ其意候
右之趣向々江可相觸候
未五月
別紙之通此度武家方ゟ申来候
然ル処ニ申入候處ニ申付候
其外年寄申入候段　下々ニ可申付候
右別紙之通　雑掌
右之通写差出候
出之候付但書而御座候
但右之段承知仕候
右大工方指図之通渡
請取書入
七月四日
一 蒼院右御請取之上出来仕
左右府生ニ而付御数所添
中来則右御所府生左右
二御免有之ニ付右之返翰　添
一 従前之
右通御用　富小路
右御用被仰付候段　被仰
おわり候へ
十三歳

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』 請求記号 826-91

ガラス使用

[illegible]
一　従六位下
右近将監　山本右京亮子息　尚之　九歳
右者御当役中相勤候ニ付右之通
[illegible]入牢[illegible]（二三歳[illegible]入牢）
九日
一　従六位下
左近将監　右将監男　山本左近将監高定（たかやす）　九歳
一　従六位下
右近衛府生　右将監二男　富右近将監敦風（アツカセ）　十三歳
右御礼[illegible]入牢
[illegible]
一　右之供奉者[illegible]　渡辺右近将監
[illegible]幸[illegible]
例年之通
[illegible]十三年[illegible]
右[illegible]
[illegible]
一　八朔
御[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

ともに申上ル　山本右京亮男

一従六位下

右近衛府生　高致（九歳）

右者[illegible]

川原入平[illegible]

一九日

一従六位下

右近衛府生

右將曹[illegible]男

岸右近衛府生高定（九歳）

一従六位下

右近衛府生

右將曹敦郎男

富右近衛府生敦風（十三歳）

右両人京住

宗門者[illegible]

一渡辺右近衛府生

右之[illegible]

[illegible]

例之十月

阪十三年同月

右之通[illegible]届

出之上[illegible]

一水口近江守[illegible]

右

[illegible]

去三十石御半分ニ而当年 御渡り

二而御手当として御渡し可被

日限之儀当年極月ニ相渡候

中将殿ゟ増減無御座候

御召御羽織被下 壱枚

先達而被成候　　拝借 一人

右者在職中ニ付　　座 二人

右者御用中ニ付一同頂戴仕候

寒暑頭上ニ付以上

未八月　　　　　　奉行
　　　　　　　　　岩本右近

三浦大納言様
　　雑掌衆中

有馬修理太夫様
　　雑掌御中

右奉書廿日ニ而上ル又候留守三原

御下筆在中之

九日

一 水口迄御渡被成候趣承知仕

先達而御尋之儀御座候ニ付

遣候様御頼御座候

上り前書之通

右大納言殿ゟ御書付ヲ以

中将様へ御頼之儀相済候

相談之上御返事可申上候

可被為下候ハヽ難有仕合ニ奉存候

以上　當代様御一字大切ニ被思召

奉願口上覚

私儀

冬ニ至リ御所方川筋以御修理御普請ニ付

難有仕合ニ奉存候、依之私儀御普請所ニ罷出

思召ニ而御出被為在候、然ル処私共

内依被成下御出入ニ被為仰付奉存候

當年三十五歳ニ相成、然ル処私事

此度又者隠居ニ成奉願上候得共

以御慈悲願之通被仰付被下置候ハヽ

御聞届被下　倅儀ニ而罷出

難有仕合ニ奉存候、倅義宜敷御奉願

奉存候以上

未十月

上御所

水口道　清殿

庄屋儀

清兵衛

奉願口上覚

私儀

一　只今迄清助義ニ付御川筋

御修理御普請被為仰付候、御奉公申上

存候得共、私儀御願申上候

未来之儀ニ付御願書差上候

右書付願書ニ親類共書面

差願上御聞済、御情被下

御聞届願上候

御聞済被

郡村

此段

難有

一同難

御聞済ニ付
傳奏衆ゟ申渡候旨一同難有
仕合ニ奉存候御禮申上候
願之通被仰渡

一 来宿

（出勤）
水口左近将曹　清俊
同 右近府生将曹　清房
同 右近将曹　清播
同 左近将曹　清状
同 左近将曹　清章
同 左近将曹　清芝

左将監
清太十六

親類書

一 祖父　井伊掃部頭家中　橋本政之丞
一 祖母　同家中　粟村政蔵妻 死
一 父　同家中　橋本政右衛門
一 母　同家中　大宮兵政蔵妹
一 伯父　出雲寺　水口近江守
一 兄　井伊掃部頭家中　橋本小輔
一 従弟　同家中　辻右内

右之外通紛敷儀無御座候以上
弘化四丁未年八月　杉本一学 印
（当未三拾五歳）
右之通一通右之者所持候ニ付
右之通ニ而杉本兵庫殿
御嘗ゝ出張被成候段違乱致
候上ハ無限後日之為私證
證札仍而兵庫殿ゟ相渡申
如件
證札
（私儀七一紙ニ上書之
右近印字兵庫殿ゟ御書）
一従先達水口家来條ニ而候
是又御殿兵庫殿ゟ申談不相
済候ニ付殿方ニ而取計候
ニ付右様之御取計之義
御役所御沙汰之上證札之通
御座候ニ付何ニ而も被仰候
弘化四年
未八月　平井右近 印
山田能登 印
水口近江守殿
杉本一学殿
水口近江守殿
右之通ニ而杉本兵庫殿
證札之通ニ而右之通
右之通右申候ニ而證札
以上之通ニ而御座候

至る二而卯ノ下刻ニ御出京
甲斐兵庫より御届

一 花山院右大将殿ゟ御文有
しられ 返書之右使者一通
右宿所へ申来候様ニ申遣し候
可申入旨被仰候 返書之旨相認
思召之通ニ而 被下置候ニ付 御新出
上臣 是迄申来り返書帰し候
物集し 合口 書状 又候
年寄共ゟも書中以手紙申遣候（何卒御出被下候様ニ）又候
承知之事
御下知ニ而今日ハさしあけ候得ハ 御届
かつらか山 松山之御願ニ付
伝奏 御出之候得ハ 出候ハ
中代様 一筆を以御手紙遣候
到来

一 両伝奏 御出ニ而ありて 出候
之内 御申付 御返ニ付 申入候
中ゟ 御見舞之 申遣候
申遣

十日
一 水無瀬帯刀清室妹病気ニ付られ
同人名元ニ付
御見舞参物内々ゟ申上る
承知申上候 依之致返書

如右　（年中行事ニ而恐悦言上／申之）

口上覚

左近将曹清生

右候子細ハ所労ニ付来九月

御用儀奉勤仕候　御理申上候

禁裏御所御沙汰奉頼上候　以上

八月十日　土山淡路守

三條大納言様

雑掌中

有栖川中納言様

雑掌中

右書付有栖川殿ゟ被差出候ニ付

承知之旨相心得候而御沙汰之

中入　御沙汰之儀ハ心得可有之候

此段申入候

一　御用之儀ニ付明日罷出候様

（右奉行ニ而）可有之旨被仰下候ニ付

承知之旨申上候処

承知いたし候旨御返答申上候

右将曹清生

右依之御届

御用儀奉仕候理之様ニ付

副食之同役想ニ

御届

御食之間御座敷　　左将監清俊

去年九月

御即位ニ付右御代参勤被

仰付候処当年ニ至尚又御

清俊之儀ニ付御所々々

命ニ付退役清俊参勤御理ニ

関白殿所ゟ御届申上候

申上候参勤　仰下候旨

清俊身分前々相勤来

之通御伺之趣御理相済

候　御下ニ御礼為御届

御所御願之趣被　仰付候

且年寄ゟ申来候

右ニ付御禁裏様御礼御

式書之事進上ニ付御届申

之達

一　　　　水口近江守

右今般御用人相勤候　同　一学

ニ　仰付之段中山右大将
　　御家来
　　　　水口右近

一　右同断

一　段得其意候事

　　以上

錢　石清水放生会[illegible]奉
十三日[illegible]大納言殿御所[illegible]江
了
錢米七石
御所御代官菊亭殿[illegible]附
宮[illegible]中納言殿[illegible]定陣
[illegible]御知[illegible]書
大納言様大御所様中[illegible]
[illegible]殿ニ而[illegible]
入[illegible]申付ル
中[illegible]
　　[illegible]
八月十四日　　[illegible]
大[illegible]殿[illegible]
此[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
十五日
公[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
日[illegible]清之

一[illegible]
[illegible]

一此節高辻年ニ付御系図出ル
渡し
例之
被存候
右ゟ両御所四年目ニ相当
書付之写ニ有之候
一錢小箱　・　壱
懐ひ　一挙
右之書置子之席　頼候
尚御代官所ニ而申
一十七日
御用之儀ニ付巳刻　非蔵人衆案内
ちと三階ゟ口向之者へ相渡候処
石様申入候を両役所　大歳殿ゟ被申渡
来九月十三日辰刻
御即位御用之儀付　伝奏当番
御平癒之上奏者所へ申達　御返奏
右之趣両人当番之　御下知候
後中老御代参申事　申渡候
中納言
一従伝奏衆被申渡候得共
ちと申ニ而御祝候得之　加番之上両役
則申入
来九月十三日辰刻
御即位御用之儀之御
伝奏汎信之様ニ而其段御請
長哭元両席申渡候処
候同席申　是迄申中　固安
一以白ニ申候申紙ニ而中納言

廿六日
右跡役願之通被仰付[illegible]　島輔[illegible]
[illegible]之跡役ニ付
俵二十石
役九石
　　　　村雲平[illegible]
　　　　村[illegible]右衛門[illegible]
一
右跡役同断
俵十石
役三石
右[illegible]
[illegible]
一院伝奏衆[illegible]
口状
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
八月廿七日
　　　　[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
　　　　水口一学殿
十七日
一[illegible]
[illegible]
[illegible]

右之通申来候由御届申上候

十八日

一御用之儀在之候間参入（今日午半刻）有之候ニ付参殿之上取次を以

申来則参上之処

来九月十一日辰刻

御昇進　内見

右御使之事卯半刻迄参上可有

義ニ付所司代者卯刻迄参上可有

勤之処ニ而承知致し取計可申候

此旨可申上旨議奏衆被申聞候

以廻状申刻十七日達

一従六位下

左近府生　（近江守清好養子）水口左近府生清政

右御推任　宣下御入来

一文化十癸酉年正月十四日　生

右卿鉄書ニ而作書清政差出之

一勤役中宜敷有之処右御役替ニ付

一従傳奏衆被示鯛壱折献上

口状

徳川昌丸殿去ル廿二日逝去ニ付今日

発喪ニ付三ヶ日之間鳴物停止ニ候条

洛中洛外へ可触知旨従武家被申越候

町中末々ニ至迄無急度可相守候

右之趣可触知者也

八月廿八日　　両名　雑掌

右之通御触之旨承候

此段御届候　使者を以申上候

御返し〳〵　以上

右之方帳面之通済ニ相成

一　廿六日

口上

来ル廿五日歟

御所御修理中御普請御造営中

来ル晦日十七日朔日御神事ニ付

大宮御所御神事ニ付御花壇

繕候ニ付て一ト隅御取除ニ付又候

右場所ニ付右御手入ニ相成候

てをもまく早々以上

高階家　雑掌

ハり方

右之通承知仕候

此段御届候　使者を以申上候

以上

右之方相心得可申候

請取

一　九月二日

一　御所御修復御用ニ付職人被召出

南御門二月ゟ此段ニ而書付差出

被成候両人御花壇ニ而大人

御届ケ候御作事ニ而書付

頂戴ニ付奉行所ニ而本人御届

取計ニ付書付差出

一　御所御修復御普請被下人数

去月八日限十一月上旬度

府生　人

府生二人

右者揃中ニ一同罷出候儀

宜主宰頼上候以上

未九月三日　近衛府
土山右近将監

三條大納言様
雑掌中

甘露寺頭弁様
雑掌中

右之書面通り申入候處承知之旨返答有

三條殿ゟ返書ハ山本孫郎ニ有之

十日

一 御所ゟ書付を以御沙汰有之候ニ

右書付三條殿ゟ被相渡候処

昨日奉願候処則御聞届之旨申来

御常御殿庭上御植之國南ニ有　目録

錺面側團扇本朽ニ付　修繕

御殿之付其外所々損シ付候

取計候御品ニ而ハ命下了間る

武家ゟ取扱ニ付差支ニ候

右修理御用者武家ニ而為取計国司

右之趣ニ付右御用懸リ

此段書付を以申達

十一日

一 廣橋殿へ伺書差出候所右奉行共

右者来ル十三日

御即位

御所御祭中ニ付御陣之儀申候

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

一右保安之文字ニ而茂承由
承代　安之事　来廿一日
左府生代四番当番付屋敷
出座ニ而五ツ半時一ツ時出参
中奉
十三日
一右四列　安之元
来廿三日
御随身
秋山
左府生秦武職
安藤
右府生下毛野清慶
阿和
右番長播磨為道
木村
左番長源意直
重服上田
右番長播磨[illegible]
進藤
右番長源定運

右一紙
来廿三日
出勤代
秋山
云上
左府生秦常勝
右府生[illegible]清房

右一紙
右番長播磨亮品替リ
香山
右番長源濃行

右一紙
来廿四日
山中
左番長吉守全
国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

右一紙

右御書付之趣今度御所向ゟ被相渡
趣を以厳重申渡候ニ付右之通相守
可申其以前之通之旨一統ニ而
様子可申候得共ゝ中ニ而申遣

十二月
一 従御老中被差出候紙面書
御用中之記

口状

一 大目付ゟ常之通申付
り候様此節御出勤之節御座候
て之〆之書候
一 御用役御当番ゟ下宿罷出
諸事之当番限ニて差出候
所詰役人御門内ニ一切相違
無之様之事
一 表役之節御書付之従御近習
差出相勤可申候
て之可申付候事
一 御用役御当番御家来共
同之者其外往来停止之事
一 御花之事御留守ニ而候得
四方役人中并御当番中
其外之者共停止之事

参賀之事右之通御降誕ニ付而
相済候事
右之段可申上旨可被仰下候
中村比左衛門殿ゟ申来候
可被成御承知候以上
九月十三日　西池主膳
　　　　　　雅楽
右之書付相渡候
此段御承知被成候様御通達可申候
右之書付世話役へ申渡
候事
前条之趣同役中へ
廻状を以申通ス中絶
一十三日
御用ニ付参殿候処御用人今
今朝ゟ二條殿様へ参上ニ付而相済
倉橋殿ニ被仰付御着座之事
書付を以申入候
御届
御用段式之冊　次第書之冊　右
右之答参勤之事　一ヶ所　無沙汰
左之人　宮中へ書付
唱名　同苗　御役
此冊右之通御用申上候

被成　姫宮様より銀十五枚宛
広橋伝奏ゟ来ル手紙到候
御内沙汰ニ而右之申出候ニ付
ゟ弐十一通

十六日
一 齋宮殿より申込ニ付罷出候処
　遠方之事ニ付
御下知御座候ニ付左之通相認
差上申候処御沙汰之趣承知候
御承知被成度旨申来候ニ付
当日右御列御出之上可被申候
御本則申遣候事

十日
一 御所候御内見中出格代
参勤之事　出所　若狭
殿江今度依願　衣冠
不帯叙爵若年参仕之事
参勤之事如何ニ可被伺出
但右願書如左

　奉願口上覚

一 衣冠度
御所様御内見之節帯剱衣
冠ニ而参勤仕候ニ付
御大切之事ニ候
今度衣冠ニ而参　参勤
此段別而被仰付被下候
御聞済被成下候様衣冠

一無間目度旨ニ[illegible]

無御構内ニ篤と見届
同役并御触書写を以
外出張所ニ差出し候所
無御沙汰ニ付　武辺江
御情無御解除之秋
住之事為心得以上
　未
　　月　　　　右花村書
　　　　　　　土山杢右衛門
　　　　　　　調　花村慎
六条
　清兵衛殿
　日野殿
例
文化四年九月廿六日　寺社奉行　[illegible]　已後
文化十三年正月七日　寺社奉行　[illegible]
寛政十二年四月廿三日　[illegible]
天保十五年三月廿五日　安藤[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

九月廿八日[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
中[illegible]

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

一廿日夜従今夕当番中明朝参
殿下御参内ニ付近衛代として
出仕ニ付中耳六之丞
当番 近衛代 当番 左衛門尉幸敏
三之 右衛門尉景吉
右御用之儀ハ兼ゟ役所へ申達有之
為ニ□出其ゟ御所へ御跡ゟ参ル

十三り
一御即位御当日之 輩
中将代 左将監下毛野武貫
少将代 吉 右将曹河武豊
少将代 水口 左将曹□□清俊

右参勤之節 闕腋袍着
細纓 武禮冠 紺地螺鈿劔
平胡籙 両人ハ六位ニ付緑
袍之節ハ宮中ニ而借用ニ付
帯ハ用靴

一太刀番 一人 近衛府官ハ参勤
申付るし 当役之
近衛より

一　右ハ今日道中京北町ゟ
河田左近方ニ而相渡し候
候由申来
但帰年料紙ハ御番所
江申入候ニ付申渡候
月二日出之
閑院宮御書武者

一　すりる

山本左兵衛
同　左兵衛
同　左太郎

一　右之者今日正四つ時ゟ上京住居候所
外支度相済無滞相渡し候段
相渡し候ニ付御届申上候事
為念如此

十月廿日

一　御所方御届
右加茂十兵衛ゟ差出候ニ付
水口左近将監清秀

一　右御用之儀ニ付関東江罷下り候
年々御加勢之儀御断申上候
御届ニ而御座候
水口右近将監清政

一　御所方
一　関東御用御免之儀御願申上候
東海道御通行之節御割符御渡
被下候様御願申上候
御家来衆
子二月廿日迄申来候
右ハ割符之儀申上
割符之割符
東海道
大坂川

右割符御渡割符之儀申上候

[illegible]
右之紙面之下ニ一ヶ年[illegible]
未六月
中道長[illegible]宮国[illegible]人馬
召連[illegible]候
去ル廿九日より当未
年[illegible]人
[illegible]別紙[illegible]
候[illegible]
当年九月[illegible]八
月[illegible]
[illegible]
中道
長[illegible]印
右[illegible]中[illegible]
右之紙面之下ニ一ヶ年[illegible]
未六月
以上
別紙[illegible]
[illegible]
[illegible]
十月二日
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

前第ニ致置早〻相渡候間刻申
渡候ゟ申来　罷出候而三相渡
中ノ絹

土山造

長谷宮伯

去ル廿九日ゟ以書付申来
宜く申候得共候人
下屋御道具御刻付之候
候ニ付御急キ出候様ニ申
為御箪笥九日ゟ日限ニ付八
月ニ番之者相候事
此当番所ニて候

右御所御番所ニ御番ニ候処ニ無之此
右之段御申上候事候
来ル月

以上

別紙之趣ニ而通達有之候ニ付御心得之事
以後左様ニ出かし之有候事
右之御伸ニも御座候ニ付申候
十月廿六日　　右御徒目付
[illegible]

吉田之者御役
此者ニ後任候事
以上
右之者[illegible]

一
右圖車下乗可申付
　　　　　　水屋普請役
沙汰所ニ而也
伝奏ゟ不能分候

修
一 十六
同列中宮内卿様御返書
都合之上戻之由ニ而相渡候
右掛り側ニ而也よ仕立候
御屋使者ゟ米御出来ニ付相渡
しと相渡候様ニ付而宜候也
よ々書付相申出也

寄
一 十日
御所修理所拝米職人段々
る…
…
…
…
中米則相渡書付候
御所修理所拝米…

御畳 十人
御書 廿人
府生 廿三人
萬長 廿二人
　　合七十五人
右之通（手透）罷出候以上
　　未十月十日
　　　　　　番所
　　　　　　寺嶋右兵衛尉
東福寺頭取様
　　御普請方御中

其段可申入候
雅楽頭也

右之書付を以相談書面之通
為御心得被申聞候旨也出
十月廿五日
一 院傳奏使を以来書付写如左

口上

大津御役所之事一両日中ニ被任
其御所様ニ入置候御心得申入候
御治定之上可被仰出候可申入候
右之趣宜被申上候事ニ可申達候
十月廿五日　石河土佐守
雅楽頭

右之写を以相達候
此度御扱儀ニ付
御返答ハ追而可申入候

前条之趣御所中並書付
御所中へも相達候承知候事

十三日申刻過
一 傳奏衆より御来書御返事ハ
唯今之所御尋申候即刻
之由
大宮様御院号新朔平門院
御治定ニ付被仰出
女院様ニも御通
右之段御届申上候右伊勢守申候
右ハ申上候
前条之段同役中より申
追而被仰出候

十四日巳刻ゟ
一 漢方家ゟ此方へ御年寄として雑書壱冊
（御年寄参上仕）
女院様昨夜戌上刻
崩御之旨被　仰出候ニ付
右伊勢守殿ゟ申来候ニ付[illegible]
ニ申候 隠便相慎[illegible]申来ル
[illegible]三十日中鳴物[illegible]
十七日
一 播磨屋[illegible]ゟ御書付[illegible]
口状
猶明後十九日
京中御稲様御役
御所方之者共[illegible]候ニ付
其[illegible]出被仰付候
十月十七日
[illegible]
右之通御座候
[illegible]使者を以[illegible]
[illegible]
口状
御稲様[illegible]様へ
服
宮下ニ而出仕事
相[illegible]御稲[illegible]
出仕事
立服之御稲様[illegible]様
服出仕[illegible]

宮下[illegible]事
仕僕[illegible]出仕[illegible]

宮下ニ而請取候事
但御注文出来之事ニ付右ハ引取申候
此義ハ右ハ切紙ニ而御伺申上ル
則ち但相伺ニ付差出ス
出ス事
御膳番衆東庄蔵様参上
市兵衛御悦事
右之者ハ明日ハ御飯ニ付
人足召候様申付右御用
ニ付申越ニ而候ニ付申上ル
一書御達書
十月十七日　　雅楽
右之書付申達候
山科様御使者ニ而
御召ニ付相成候以上
右両通差上御願申上候
之段相済
御番所へ紙面同状
同状ニ而通シ申候由申付
十九日
一御召ニ付
口状
従今十九日より来ル十五日迄七ヶ日
之間御番
朝御膳ニ而申入候様
此申候右御伺申上候
之段申上候以上

十月十五日
大雨　雜事
玄忠より相渡候
出來候様往來ス
以出しハ[illegible]
出來候両出來候ス
箕作同様中　平田良子
御状到来ニ付相認中　[illegible]
一 十六日
右自年中國家長府[illegible]山城
水谷左京亮殿
承之迄り　開右衛門坂成差
自分出府ニ付　正月[illegible]
[illegible]之年
一 十七日
右又出雲守[illegible]
水谷左近[illegible]殿
[illegible]殿
辛未信し
但十日
服十三ヶ月
右之通三月[illegible]
[illegible]清之年
一 十九日
右[illegible]
[illegible]
信し
但十日
服三年
右之通三月[illegible]
右妹[illegible]
日向
但三年
[illegible]五年
日向守
日本
右婦[illegible]
田中左衛門

月番
右帰候ニ付
紙　弐十束
鯛　五十枚
田中彦右衛門

御所ゟ右之御書之通被仰出
其外無御座候

一

十一月五日
一　甘露寺頭弁殿ゟ御用之儀有之候付
之参殿候處以使中来　尾張守殿へ
此度藝州闕國闕所蘇降ニ付
将監之事也　近衛府所属ニ付
（作者陣ゟ人ゟ被下陽当也）同職之中ゟ被仰付
被下　南部遠江守殿へ申入之
一　三名ノ網へ名申出ヲ難有ニ候
ニ令下　則書付ヲ差出（在之中彦表已）

土山
右将監　武柄

村雲
左将監（一所ニ方）清信

吉田
右将監　武業

服部
左将監　武貫

畠山
左将監（一所ニ方）吉貫

鈴木
左将監　紀定

三上
左将監（一所ニ方）秦武董

右之通之者共ニ候

右将監匡武宗
左将監（所労）[illegible]全

右之通ニ六位ゟ[illegible]道[illegible]
一所労ニて不参[illegible]申来[illegible]候也
[illegible]所労不参ニ付[illegible]那[illegible]
中[illegible]人　其[illegible]云々

八日

一御用ニ付参上候処[illegible]頭[illegible]以[illegible]
書付を以[illegible]五ツ時頭[illegible]中[illegible]
中[illegible]則[illegible]
来ル十五日遷幸[illegible]奏[illegible]
印[illegible]其外[illegible]同十五日[illegible]
解陣[illegible]
右将監（両度）随身[illegible]勤　武家下[illegible]
作[illegible]
令下知近例[illegible]
是[illegible]御請[illegible]
一右中将御請[illegible]
右[illegible]御神事[illegible]
一来十五日[illegible]遷幸[illegible]
遷[illegible]

其外記
女史
召使
内豎
陣官人　云々

侍従

大蔵卿[illegible]

主殿寮

掃部寮

仕部二人

文化七年十二月廿日

一 来十七日関東 [illegible] [illegible]

出立[illegible] [illegible]

法[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

一 年始録

右[illegible]

[illegible]

十二月十[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

十二月十二日
一遣令奏慶賀之閑、府卯刻
出仕　尋常束帯（闕腋半臂　表袴大帷子）
童子　巻纓　緌　弓　平胡簶　召具
釼（黒塗銀造野太刀）
雑色二人（花田上下　萌黄）（白丁一人）入自宣秋門
日華門北廊佇立南面出仕し
之後其所々列られ申之
一辰半刻弁陣ニ出仕、左侍郎
頭弁　武宗　日華門外ニ立当
（新宣旨後ニ奉之長橋下ニ報　此ノ為ニ以進スル也）頭ヲ下紙笥
上卿三條大納言殿ハ着陣後奉ル
以内侍召給之　武宗三揖了
入自日華門　庭中ヲ通東軒
廊二ノ間ニ当テ去軒廊南一丈
拝ニ立北面一揖　上卿（今日者東面之外）令着
北面給御詞カタメモリマウシ畢ヲ
顧面給時手仗奉之了立一揖（右廻）
而免退去
一陣ニ参部ノ御階下退出ニ会釈
ヨリ侍郎ノ別ニ参軒廊下
又和人退出午刻
一上卿三條大納言殿出座ト為
奏慶諸事之面謁御詞し
御相ニ而間ニ而陣ヨリ小座敷
軒廊ニ陣ニ而顧面ニ奉
く候へ共これ与作法

一今日
上卿　三條大納言殿

一 今日

上卿　三條大納言殿

辨　柳原弁殿

奉行　中御門頭弁殿

一 右近例昨年十二月鈴木左衛門尉
家督参勤ニ付以前委細可申路
問合差置候事

一 今日休所月華門座大鋪
[illegible]

一 今日晴し少作法[illegible]晴し
進退之而後[illegible]以[illegible]
将座府[illegible]日華門[illegible]挿了
入自日華門面席之[illegible]通軒廊
南砂ニ三ッ下ニし（而後[illegible]砂）（ヲ用也）（聞要之文記し）

遺令奏次第

上卿著仗座（端）中略　次上卿令官
人召外記問諸衛参否　上卿仰外記召内
豎仰可召諸衛之由　次諸衛参列
上卿仰可令警固之由　次上卿令官人
召外記仰可傳仰可令警固固関於六衛
之府之由　下略

十七日

一 警固解陣ニ付　尋常束帯
（如去十二日之儀）雑色一人　白丁一人具し
辰刻出仕　官務ハ出仕[illegible]就
弁官傳諸司同[illegible]
已陣之[illegible]使部[illegible]

上卿着陣次内豎召侍臣
其時武官在日華門外禮拝
着揖蔭下跪入自日華門北廊
宜陽殿軒廊等砌上ヲ經テ
軒廊二ノ間南ニ立一揖上卿東
面ニ合着之処北面ニ合着 御詞
陣解ケ平伏奏之（跪ニ先左 起ニ先右）立
一揖還元之道ヲ經テ退出

一 今日雖非雨儀今朝雨遅々
土地未乾深泥之依ニ上卿雨
儀ヲ被用因茲武官雨儀之
進退之如得し云々（武官日華門外ニ在ノ上ゟ進退[illegible] 以前内豎之[illegible]中右宮[illegible]内豎之[illegible]）

一 陣之儀未所要領ニ退出ノ後
頭中将退出 未時半剋

一 今日庭上次大田召出十三日
所用之物為[illegible]之由

一 今日
上卿　廣橋大納言殿
辨　[illegible]辨殿

一 上卿廣橋大納言殿[illegible]
此ノ御事上　御詞[illegible]
[illegible]中[illegible]御[illegible]
[illegible]之[illegible]庭上[illegible]

[illegible]中々[illegible]則
今日庭上[illegible]上卿

蒙りまいらせ候やうとも〻則
今日庭田より申入れ結上卿
今日者東面之外将監列之時
今日者北面御詞陣解与ろうし候
隨大夫申すまゝし

廿一
一鷹司九条前殿法性寺殿（御方）両御返事
甲申十二日御判
花徳院殿御方花蔵院
文名之事出来ふれそれ御番事
人一両中以後無其由申事
申刻より御事御しまゐ御申
おりまいらせ申すまゝ則御事祝詞
御前へまいり進上申すそれ御法
言付参候経奥御法事申候御事
人たゝおほせくされ文之元重まいらせ申候
進藤
花番長藤原光武

一言經右四百本之御事行候
同經於廣御進上申候事

十六日
一宮之御法事御返事之元

御
拝胡録
本所同様法事御参当番
又有出来す御事候申候

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

十三日
一 従傳奏徳大寺家觸書如左

三州鳳来寺
東照宮別當
醫王院 へ

右
御寺院壱ヶ寺自坊向大破ニ付
修覆為助成三ヶ國
之御府内武家方寺社方三ヶ年
之間勧化以之来未三月より勧
化被差免候依之当未三月より
来戌六月迄御料私領寺社領
可致勧化候間信心之輩ハ
多少ニよらず施ニて奉加有之候
年寄共方より右之趣
よく〳〵相心得候様可被申渡候
勧化御免之上信濃一國ニ而巡通
り候様申渡候間信濃伊勢
是迄之勧化相願候信濃八
其外之國三月迄御料私領寺社領
寺社差遣可致信用事候
物之事ニ候而可致差支
御料ハ御代官私領ハ領主地頭より
可被申渡候以上
未五月

右壱通写此方判古御寺張
并文面写し文字ニ御寺ニ張紙寺字
ニ而判形写候之寺印共通
用候ニ付寺中迄目録
り相添寺々候得共今ゟ

御取替銀之儀ニ付右御用所より
相渡置候処十月迄返上之筈
出入之者ニ候得共左様之
不都合之儀有之候ハ右御用所
月勤之者御取計之儀ニ付
御用所ニ而以来ハ候段
中井主水
右之趣申上候様被仰付候
十月

中西印山崎
御所御用掛
[illegible]院

家故
石原清左衛門
村井[illegible]
保田[illegible]
御役所

去卯年秋修覆之儀書
何ヶ月分相済候上御勝手方へ
御役所御見分之上其段遣之ニ付
此節御届甚早速申上候
去十月迄ニ年々之御修覆
表向御取計ニ而御届
之事ニ付申上候
下役共御通ニ而御取計之儀
御取計之儀ニ付被仰付候様相願

未九月

甲斐国中金子入用ニ付[illegible]

刻限之由

高橋五月二日ヨリ

御通中ニ而[illegible]　甲斐国中

[illegible]刻限[illegible]　金子[illegible]

[illegible]刻限[illegible]

（刻[illegible]）

右刻限[illegible]御用ニ[illegible]

右之通[illegible]

未九月

口状

刻限[illegible]

中ニ而[illegible]

[illegible]

[illegible]

十月十五日

高橋重之

龍孝

[illegible]

[illegible]

[illegible]

十二月[illegible]

[illegible]

口状

[illegible]刻[illegible]

[illegible]刻[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

十二月[illegible]

高橋重之

龍孝

[illegible]

十二月八日　天き　雪ふる

大すけとの御参にて

ちゝ御所さま[illegible]御はうちやう候て

御ゆるしにて　しやう〳〵[illegible]

き御所さま御[illegible]にて御ひろう

三の宮御かたへ御まいり候て[illegible]

御所さまより御[illegible]御かう[illegible]

一　近衛殿[illegible]御ふし[illegible]まいらせ候

御ちやう〳〵の事にて[illegible]まいる

しゝん[illegible]

御まへにて[illegible]御申候

下御所さま[illegible]

近衛殿

大炊御門殿

大すけとの[illegible]御ゆるされ候て[illegible]

御所さま[illegible]御事に候て[illegible]

御[illegible]つゝかなく[illegible]まいらせ候て

御返事[illegible]まいらせ候[illegible]

十二月十六日

大すけとのより[illegible]御申入候

とう御所さま[illegible]御あそはし

このほと[illegible]御礼[illegible]

一　御ゆるしのうへにて[illegible]申候

うら御[illegible]御ふみ[illegible]

御[illegible]まいるへく候

十六日
一 [illegible]
申出
儀、内侍所[illegible]
二十三日[illegible]
二十日[illegible]
右[illegible]
十二月十八日　一 両傳奏 雑掌
右之趣[illegible]候
此旨[illegible]
[illegible]
右[illegible]
一 御延信上　水口右近府生 清秀
右ハ[illegible]
松宮右近書長
一 右母義病気之処[illegible]死去
候
忌五十日
服十三ヶ月
右之通[illegible]
同 右近書長
右祖母病死ニ付
忌三十日
服九十日
右[illegible]

入谷右近書長

入谷右近来義

右羽書中附

明之

願之

右之者共御殿移替ニ付

大宮様御用掛り

一　水口龍田御番
　　清閑寺殿

右藤井伊勢守少中文箱

之通御届申候

一御所之御番　御届申上

右之者共御届申候

（大御用）
一正六位下　渡辺雅樂

右御用之趣申上候

（大御用口上覚）
一徳大寺殿御届申上候

日記

右私共義拝見仕候

今般御所御修理ニ付

しらせ候

願之通ニ而有之候

ら御用ニ付申上候

右之通申上候

右御所方御届

右之趣承知仕候

此段被仰達候様ニと申入候
御返しニ可被仰達
右之趣[illegible]申入れ
但無之
[illegible]家中役所列中ニ[illegible]
長谷川殿ニ被成下中[illegible]

廿五日
一 奥田長門守殿今度之[illegible]
之[illegible]分出而[illegible]来年
三月二日迄
龍大膳殿家来ニ而[illegible]ニ付
是迄召使候者之趣申
聞候所[illegible]
右之通可申渡旨[illegible]
申来

年番
龍番長原政一

一 廿八日
当年[illegible]上京[illegible]渡川
中川[illegible]番長
当[illegible]母二病気[illegible]
[illegible]
例二十日
服ニ付
[illegible]
川[illegible]

廿七日晴
一 醍醐大納言殿
花山院殿被
少将退之

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用